

平成5年度冬作(麦類・なたね・いぐさ)

関係除草剤・生育調節剤試験成績概要

財団法人 日本植物調節剤研究協会 技術部

平成5年度冬作関係除草剤・生育調節剤試験成績検討会は、平成6年9月5日、池之端文化センターにおいて開催された。

本年度供試された冬作関係除草剤は、作用性試験4剤、適用性試験26剤、生育調節剤は、作

用性2剤、適用性試験3剤であった。

このうち、適用性試験については、慎重に試験成績を検討し、実用化についての判定を行った。

その結果は、次表のとおりである。

平成5年度 冬作関係除草剤・生育調節剤中央判定および使用基準

A. 除 草 剤

I. 小 麦

薬 剤 名	判 定	使 用 基 準							継 の 内 容
		対象雑草	処理法	処理時期	使用量/a	適用土壌	適用地帯	使用上の注意	
1. AKR-7012 水和 ・ジクロベニール……30% ・ジフルフェニカン……4% アグロカネショウ、ロータ・プーランアグロ	「実」	一年生雑草全般	土 壌	播 種 後 小麦2～3葉期	20～25g	全 土 壌 (砂土を除く)	全 域 (畑作、水田裏作) 寒冷地以西(畑作、水田裏作) 寒 地 (畑作)		
2. DPX-16 顆粒水和 ・チフェンスルフロメチル……75% デュボンジャパン、丸和バイオケミカル	「実・継」	一年生広葉雑草及びスズメノテッポウ	茎 葉	小麦3葉～節間伸長前、スズメノテッポウ3～5葉期 幼穂形成期	0.5～1g 水量 5～10 l (1gについては水量2.5～10 l) 0.75～1g	全 土 壌 (砂土を除く)	寒冷地以西(畑作、水田裏作) 寒 地 (畑作)	1) 体系処理; 土壌処理剤との体系処理で使用する. 2) 単用処理の場合は0.75～1gでの使用が望ましい. ・効果の再確認。(少水量散布)	

薬 剤 名	判 定	使 用 基 準							継 の 内 容
		対象雑草	処理法	処理時期	使用量/a	適用土壌	適用地帯	使用上の注意	
3. DPX-16 細粒 ・チフェンスル フロンメチル …0.2% デュボンジャパ ン、丸和バイオ ケミカル	「実・継」	一年生広 葉雑草お よびスズ メノテッ ポウ	土 壌	小麦1～ 3葉期 雑草発生 前～発生 始期	300～ 500 g	全 土 壌 (砂土を 除く)	温 暖 地 暖 地 (畑作、 水田裏作)	1) 碎土、整地、覆 土をていねいに 行って均一に散 布する。 2) ヤエムグラに効 果の劣る場合が ある。	・地域拡大。
4. DPX-16① 細粒 ・チフェンスル フロンメチル …0.15% デュボンジャパ ン、丸和バイオ ケミカル	「継」								・効果、薬害の 再検討。
5. HSW-922 乳(EW) ・チフェンスル フロンメチル ……2% ・IPC…30% 北海三共	「継」								・効果、薬害の 再検討。
6. KUH-901 乳 ・ベンチオカー ブ……50% ・リニュロン ……7.5% ・ペンディメタ リン……5% クミアイ化学工 業	「実・継」	一年生雑 草全般	土 壌	播 種 後	40～60ml 50～70ml	全 土 壌 (砂土を 除く)	寒 地 (畑作) 寒冷地以 西(畑作、 水田裏作)	・ヤエムグラに効 果の劣る場合が ある。	・効果の再確認。
7. KUH-901 細粒 ・ベンチオカー ブ……8% ・リニュロン ……1.2% ・ペンディメタ リン…0.8% クミアイ化学工 業	「実・継」	一年生雑 草全般	土 壌	播 種 後	400～ 500 g	全 土 壌 (砂土を 除く)	寒冷地以 西(畑作、 水田裏作)	1) 碎土、整地、覆 土をていねいに 行って均一に散 布する。 2) ヤエムグラに効 果の劣る場合が ある。	・地域拡大。

薬 剤 名	判 定	使 用 基 準							継 の 内 容
		対象雑草	処理法	処理時期	使用量/a	適用土壌	適用地帯	使用上の注意	
8. NC-347 水和 ・ジフルフェニ カン……4% ・CAT……12% ・IPC……30% 日産化学工業	「実・継」	一年生雑 草全般	土 壌	播 種 後	15~20 g	壤土~埴 土	寒 冷 地 暖 地 (畑作, 水田裏作)	1) 碎土, 整地, 覆 土をていねいに 行って均一に散 布する.	・地域拡大. ・適用土壌の拡 大.
			茎 葉	小麦2~ 4葉期			寒 冷 地 温暖地東 部(畑作, 水田裏作)		
9. NH-9301 フロアブル ・成分未公開 ………2% 日本農薬	「継」								・効果, 薬害の 再検討.
10. PL-10 乳 ・ベンディメタ リン……15% ・リニュロン ……10% 日本農薬	「実」	一年生雑 草全般	土 壌	播 種 後	30~40ml	全 土 壌 (砂土を 除く)	寒 地 (畑作)	1) 碎土, 整地, 覆 土をていねいに 行って均一に散 布する. 2) ヤエムグラに効 果の劣る場合が ある.	
					40~60ml		寒 冷 地 (畑作)		
					50~80ml		温 暖 地 暖 地 (畑作, 水田裏作)		
11. PL-10 細粒 ・ベンディメタ リン…1.5% ・リニュロン ……1% 日本農薬	「実・継」 (前年通り)	一年生雑 草全般	土 壌	播 種 後	500 ~ 600 g	全 土 壌 (砂土を 除く)	寒冷地以 西(畑作, 水田裏作)	1) 碎土, 整地, 覆 土をていねいに 行って均一に散 布する. 2) ヤエムグラに効 果の劣る場合が ある.	・地域拡大.
12. RPJ-445 フロアブル ・ジフルフェニ カン …500 g/l ローヌ・プーラ ンアグロ	「実・継」	一年生広 葉雑草	茎 葉	小麦生育 初期, 広 葉雑草2 ~4葉期	1.0 ~ 1.5ml	全 土 壌 (砂土を 除く)	寒 地 (畑作)	1) 体系処理; イネ 科雑草に有効な 既登録除草剤と の組合せで使用 する.	・適用土壌の拡 大.
					1.5 ~ 2.5ml		寒 冷 地 温 暖 地 (畑作, 水田裏作)		
						壤土~埴 土	暖 地 (水田裏 作)		

薬 剤 名	判 定	使 用 基 準						継 の 内 容	
		対象雑草	処理法	処理時期	使用量／a	適用土壌	適用地帯		使用上の注意
13. RSH-44① 粒 ・ジフルフェニ カン…0.15% ・トリフルラリ ン………2% RSH-44研究 会（事；ローヌ ・プーランアグ ロ）	「実・継」	一年生雑 草全般	土 壌	播 種 後	400 ～ 600 g	全 土 壌 （砂土を 除く）	寒冷地以 西（畑作、 水田裏作）	1) 砕土、整地、覆 土をていねい に行つて均一に散 布する。	・地域拡大。 ・効果の再確認。
14. SSH-125S フロアブル ・アイオキシニ ル…150 g/l ・フェノキサブ ロップ-Pエ チル … 25 g/l 塩野義製薬	「実・継」	一年生雑 草全般 （但し、 スズメノ カタビラ は除く）	茎 葉	小麦生育 期、雑草 2～3葉 期	30～40ml	全 土 壌 （砂土を 除く）	寒 冷 地 温 暖 地 （畑作、 水田裏作）		・地域拡大。
15. SSH-130 粒 ・トリフルラリ ン………1.25% ・ペンディメタ リン…1.25% 塩野義製薬	「実・継」	一年生雑 草全般 （但し、 キク科雑 草を除く）	土 壌	播 種 後	400 ～ 600 g	壤土～埴 土	寒冷地以 西（畑作、 水田裏作）	1) 砕土、整地、覆 土をていねい に行い均一散布す る。	・適用土壌の拡 大。

II. 大 麦 類

薬 剤 名	判 定	使 用 基 準						継 の 内 容	
		対象雑草	処理法	処理時期	使用量/a	適用土壌	適用地帯		使用上の注意
1. AKR-7012 水和 ・ジクロルベニ ール……30% ・ジフルフェニ カン……4 % アグロカネショ ウ, ローヌ・プ ーランアグロ	「実・継」	一年生雑 草全般	土 壌	播 種 後	20～25 g	壤土～埴 土	寒冷地以 西(畑作, 水田裏作)	1) 対象; 二条大麦, 六条大麦, 裸麦.	• 適用土壌の拡 大.
				麦2～3 葉期		全 土 壌 (砂土を 除く)			

薬 剤 名	判 定	使 用 基 準						継 の 内 容	
		対象雑草	処理法	処理時期	使用量/a	適用土壌	適用地帯		使用上の注意
2. DPX-16 顆粒水和 ・チフェンスル フロンメチル ……75% デュボンジャパ ン、丸和バイオ ケミカル	「実・継」	一年生広 葉雑草及 びスズメ ノテッポ ウ	茎 葉	大麦3葉 ～節間伸 長前、ス ズメノテ ッポウ3 ～5葉期 まで	0.5～1 g 水量 5～10 l	全 土 壌 (砂土を 除く)	寒冷地以 西(畑作、 水田畑作)	1) 対象; 二条大麦、 六条大麦、裸麦。 2) 体系処理; 土壌 処理剤との体系 処理で使用する。 3) 単用の場合は 0.75～1 g での 使用が望ましい。	・効果の確認。 (少水量散布)
3. DPX-16 細粒 ・チフェンスル フロンメチル ……0.2% デュボンジャパ ン、丸和バイオ ケミカル	「実・継」	一年生広 葉雑草お よびスズ メノテッ ポウ	土 壌	麦1～3 葉期、雑 草発生前 ～発生始 期	300～ 500 g	全 土 壌 (砂土を 除く) 壤土～埴 土	温暖地東 部(畑作、 水田裏作) 温暖地西 部、暖地 (畑作、 水田裏作)	1) 対象; 二条大麦、 六条大麦、裸麦。 2) 碎土、整地、覆 土をていねいに 行って均一に散 布する。 3) ヤエムグラに効 果の劣る場合が ある。	・地域拡大。 ・効果の再確認。 ・適用土壌の拡 大。
4. DPX-16① 細粒 ・チフェンスル フロンメチル ……0.15% デュボンジャパ ン、丸和バイオ ケミカル	「継」								・効果、薬害の 再検討。
5. KUH-901 乳 ・ベンチオカー ブ……50% ・リニュロン ……7.5% ・ペンディメタ リン……5% クミアイ化学工 業	「実・継」	一年生雑 草全般	土 壌	播 種 後	50～70ml	全 土 壌 (砂土を 除く)	寒冷地以 西(畑作、 水田裏作)	1) 対象; 二条大麦、 六条大麦、裸麦。 2) ヤエムグラに効 果の劣る場合が ある。	・効果の確認。
6. KUH-901 細粒 ・ベンチオカー ブ……8% ・リニュロン ……1.2% ・ペンディメタ リン……0.8% クミアイ化学工 業	「実・継」	一年生雑 草全般	土 壌	播 種 後	400～ 500 g	全 土 壌 (砂土を 除く)	寒冷地以 西(畑作、 水田裏作)	1) 対象; 二条大麦、 六条大麦、裸麦。 2) 碎土、整地、覆 土をていねいに 行って均一に散 布する。 3) ヤエムグラに効 果の劣る場合が ある。	・効果の確認。

薬 剤 名	判 定	使 用 基 準							継 の 内 容
		対象雑草	処理法	処理時期	使用量/a	適用土壌	適用地帯	使用上の注意	
7. NH-9301 フロアブル ・成分未公開 ………2% 日本農薬	「継」								・効果、薬害の再検討。
8. RNC-61 水和 ・ジフルフェニ カン……10% ・CAT……20% 日産化学工業	「実・継」	一年生雑 草全般	土 壌	播 種 後	7.5~10g	全 土 壌 (砂土を 除く)	寒 冷 地 温 暖 地 (畑作, 水田裏作)	1) 対象; 二条大麦, 六条大麦, 裸麦.	・地域拡大. ・処理時期の拡大.
			茎 葉	大麦2~ 4葉期 (イネ科 雑草2葉 期まで)			寒 冷 地 (畑作)		
9. RSH-44① 粒 ・ジフルフェニ カン……0.15% ・トリフルラリ ン………2% RSH-44 研究 会(事; ローヌ ・プーランアグ ロ)	「実」	一年生雑 草全般	土 壌	播 種 後	400 ~ 600 g	全 土 壌 (砂土を 除く)	寒冷地以 西(畑作, 水田裏作)	1) 対象; 二条大麦, 六条大麦, 裸麦. 2) 碎土, 整地, 覆 土をていねい に行って均一に散 布する.	
10. SSH-130 粒 ・トリフルラリ ン……1.25% ・ペンディメタ リン……1.25% 塩野義製薬	「実・継」	一年生雑 草全般 (キク科 雑草を除 く)	土 壌	播 種 後	400 ~ 600 g	全 土 壌 (砂土を 除く)	寒 冷 地 温 暖 地 (畑作, 水田裏作)	1) 対象; 二条大麦, 六条大麦, 裸麦. 2) 碎土, 整地, 覆 土をていねい に行って均一に散 布する.	・適用土壌の拡大.
						壤土~埴 土	暖 地 (水田裏 作)		

Ⅲ. な た ね

薬 剤 名	判 定	使 用 基 準							継 の 内 容
		対象雑草	処理法	処理時期	使用量/a	適用土壌	適用地帯	使用上の注意	
1. NP-55 乳 ・セトキシジム ………20% 日本曹達	「実」	一年生イ ネ科雑草 (スズメ ノカタビ ラを除く)	茎 葉	イネ科雑 草2~5 葉期	15~20ml	全 土 壌	寒 地 寒 冷 地 (畑作)	・作物茎葉の繁茂 する(イネ科雑 草2~3葉期) 処理が望ましい.	

IV. い め さ

薬 剤 名	判 定	使 用 基 準							継 の 内 容
		対象雑草	処理法	処理時期	使用量/a	適用土壌	適用地帯	使用上の注意	
1. SL-498① -1kg 粒 ・ピラゾキシフ エン……18% ・プレチラクロ ール…4.5% ・シメトリン ……1.5% SL-49研究会 (事; 石原産業)	「継」								・効果, 薬害の 再検討.

B. 生育調節剤

I. 小 麦

薬 剤 名	判 定	使 用 基 準							継 の 内 容
		目 的	処理法	処理時期	使用量/a	適用土壌	適用地帯	使用上の注意	
1. CG-186 乳 ・トリネキサパ ックエチル ………25% 日本チバガイギ ー	「継」								・効果, 薬害の 再検討.
2. KUH-833 F [®] フロアブル ・プロヘキサジ オンCa ………5% クミアイ化学工 業	「実・継」 (前年どおり)	小 麦 茎 葉 の伸 長抑制に よる倒伏 軽減効果		出穂前5 ~10日	15m/l	全 土 壌	寒冷地以 西	1) 使用時期を厳守 する.	・地域拡大. ・薬量について 再検討.

II. 大 麦

薬 剤 名	判 定	使 用 基 準							継 の 内 容
		目 的	処理法	処理時期	使用量/a	適用土壌	適用地帯	使用上の注意	
1. KUH-883 F [®] フロアブル ・プロヘキサジ オンCa ………5% クミアイ化学工 業	「実・継」 (前年どおり)	大 麦 茎 葉 の伸 長抑制に よる倒伏 軽減効果		出穂前5 ~10日	15m/l	全 土 壌	寒冷地以 西	1) 対象; 二条大麦, 六条大麦.	・裸麦への適用 について再検 討. ・薬量について 再検討.